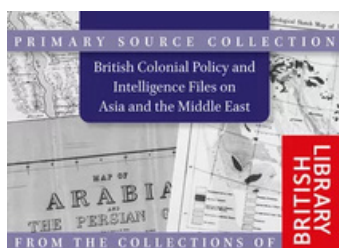


英国植民地政策とインテリジェンス関連文書ファイル —19世紀後期から20世紀のアジアと中東地域— British Colonial Policy and Intelligence Files on Asia and the Middle East, c. 1880–c. 1950 —India Office Political and Secret Files and Confidential Print—

大英帝国最盛期から2度の大戦を経て帝国の解体にいたる時代の
英国インド省の政治・機密文書をデジタル化



本シリーズは、アジア・中東の各国に関して英国政府が収集・作成した歴史的
一次資料を網羅する大規模なオンラインアーカイブです。

大英図書館のアジア・太平洋・アフリカコレクション(旧オリエンタル・インド省コ
レクション)に所蔵される原資料をデジタル化したもので、近現代史・国際関係
史・植民地研究・地域研究の分野で不可欠な史料群です。

14

コレクション数

257,785

収録ページ数

収録言語：英語（主）、中国語、アラビア語、ウルドゥー語、ヒンディー語 ほか

出典：大英図書館 アジア・太平洋・アフリカコレクション（旧オリエンタル・インド省コレクション）

【コレクションの特徴】

- 英国政府による政策形成・情報収集のプロセスを一次史料で検証可能
- 現地情勢、国境問題、民族・宗教、政治運動、列強間の関係を多角的に把握
- 歴史学・国際関係論・地域研究・植民地研究に有用

※大学・学術機関向けIPアドレス接続／同時アクセス無制限でのご利用となります。

※記載の価格は参考価格になります。正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

無料トライアル実施中!! 詳細お問い合わせは弊社まで

日本総代理店 **極東書店**



FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

<https://www.kyokuto-bk.co.jp>

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531
075(353)2093
092(751)6956

FAX (3265)7531
FAX (353)2093
FAX (751)6956

info@kyokuto-bk.co.jp

■本シリーズには、14の地域別・主題別コレクションがございます

①ペルシア（イラン）に関する英国の諜報と政策 1900～49年頃 British Intelligence and Policy on Persia (Iran), c. 1900–1949

買い切り（Outright Purchase）・同時アクセス無制限

ペルシアは19世紀末、北のロシアと東の英領インドに挟まれ、両国の思惑が交錯する「遊び場」と化しました。英国は南部の石油利権獲得を機に最重要勢力として台頭し、内政・部族・地形・資源など多面的情報を収集しました。本コレクションは、外務省・陸軍省・英領インド政府・インド軍参謀本部など英国4機関の駐在員が集めた情報を集成し、ペルシア革命、英露協定、両大戦期の介入、レザー・シャー統治、ドイツ勢力への対抗など半世紀の動態を示す一次資料群です。

②チベットにおける中国勢力に関する英国の諜報ファイル 1900～50年頃 British Intelligence Files on the Chinese in Tibet, c. 1900–1950

買い切り（Outright Purchase）・同時アクセス無制限

英国側の三者（インド政府・インド省・外務省）が異なる利害を抱えつつチベット問題に対応した過程を示す点が本コレクションの核心です。北京・重慶の大使館とデリーの見解はしばしば対立し、英国は「中国宗主権の承認はチベット自治の承認と引き換え」という難題を抱え続けました。1903～04年の前進政策、ロシア牽制、中国との交渉、辛亥革命後の動向、シムラ会議、国境画定、若いチベット人の英国留学計画、第14代ダライ・ラマの「発見」など、1947年までの半独立期チベットをめぐる英国政策の全貌を示す一次資料群です。

③アフガニスタンとその国境に関する英国の諜報 1888～1946年頃 British Intelligence on Afghanistan and Its Frontiers, c. 1888–1946

買い切り（Outright Purchase）・同時アクセス無制限

英領インドの北西国境防衛におけるアフガニスタンの位置づけは、19世紀初頭から100年以上にわたり英国戦略の中心課題でした。第一次・第二次アフガン戦争を経ても、1922年以前は恒常的な代表部を置かず、情報収集が最大の関心事でした。1882～1919年にはインド出身のムスリム外交官が断続的に派遣され、第三次アフガン戦争後によりやうく正式な外交関係が成立します。以後、1949年までカブール駐在の英国公使が政治・軍事情報を担い、英印両政府の政策形成を支えました。

④中央アジアにおけるロシアの動向に関する英国の諜報 1865～1949年頃 British Intelligence on Russia in Central Asia, c. 1865–1949

買い切り（Outright Purchase）・同時アクセス無制限

中央アジアは19世紀後半から20世紀前半にかけて帝国とイデオロギーが衝突する最前線であり、本コレクションはインド省が1865～1949年に収集した政治・経済・軍事・社会に関する機密諜報を体系的に示します。報告書、地図、覚書、ハンドブックなどが含まれ、地域行政や社会動向、経済インフラの詳細を提供します。現在注目が高まる中央アジア5カ国の歴史的背景を理解するうえで不可欠の一次資料群であり、今回初めて全内容がオンライン公開されました。

⑤シャム（タイ）および東南アジア本土に関する英国の諜報 1887～1948年頃 British Intelligence on Siam (Thailand) and Mainland Southeast Asia, c. 1887–1948

買い切り（Outright Purchase）・同時アクセス無制限

英領インドはタイを仏領インドシナへの「前線」と位置づけ、ナショナリズムや共産主義、日本の影響拡大への対抗を重視しました。本コレクションは、1887～1948年にインド省が収集した機密文書で、英仏の政策操作、現地情勢の誘導、第二次大戦期の動向を詳述します。ビルマ併合によりタイと長い国境を接し、多数の英領臣民が居住したことから、英領インドは実質的に地域関与の中心となり、その独自の視点を示す貴重な資料群です。

⑥ アラブ湾岸諸国に関する英国の諜報 1914～48年頃 British Intelligence on the Gulf Arab States, c. 1914–1948

買い切り (Outright Purchase) ・ 同時アクセス無制限

湾岸アラブ諸国は20世紀前半、石油発見を契機に急速な変革期を迎えました。本コレクションは、ロリマーの『ペルシア湾地方誌』をはじめ、機密報告書、地図、覚書などインド省政治・秘密部の一次資料を収録し、外交・経済交渉や国際的利害関係の実態を示します。砂漠の首長国が現代国家へ転換していく過程を読み解くうえで不可欠の史料群であり、今回初めて全内容がオンライン公開されました。

⑦ 北西辺境地域に関する英国の諜報 1901～49年 British Intelligence on The North-West Frontier, 1901–1949

買い切り (Outright Purchase) ・ 同時アクセス無制限

北西辺境州と連邦直轄部族地域は、9.11以降アフガニスタン作戦や過激派問題で注目されましたが、その起源は1901年のカーゾン卿による州創設に遡ります。19世紀後半まで英国は部族地域への不干渉を基本としましたが、ロシアとの「グレート・ゲーム」を背景に介入論が強まりました。本コレクションは、アフガニスタン関係資料を収めた別コレクションを補完し、北西辺境に関する報告書や地誌・軍事情報を通じて英印両政府の政策形成を立体的に示す一次資料群です。

⑧ イエメンに関する英国の諜報 1880～1967年頃 British Intelligence on Yemen, c. 1880–1967

買い切り (Outright Purchase) ・ 同時アクセス無制限

イエメンは1990年の統一以前、北・南の二国家が緊張関係の中で共存し、英国は1839年のアデン進出以降その後背地への影響力を拡大しました。1937年の植民地化と保護領政府の設置により支配は強化され、1934年のサヌア条約で関係が確立します。第二次大戦期にはイタリアの進出を警戒しつつ、英国は自らの支配領域の統治強化と独立国イエメンに関する情報収集を進めました。本コレクションはその過程を示す重要資料群です。

⑨ 中国と義和団の乱に関する英国の軍事諜報 1880～1930年頃 British Military Intelligence on China and the Boxer Rising, c. 1880–1930

買い切り (Outright Purchase) ・ 同時アクセス無制限

英国の中国関与は、南アジアでの領土拡大だけでなく、東インド会社の商業活動を通じて深まりました。17世紀末から広州貿易に参入し、18世紀には茶、19世紀には阿片取引を通じて主要勢力となりました。英国が作成した地理誌や軍事報告書は対中作戦を想定した実務資料でしたが、現地経験に基づくため、清末中国の実態を知るうえで今日では極めて重要な歴史資料となっています。

⑩ 英国によるビルマの境界設定 1826～1949年頃 Delineating British Burma, c. 1826–1949

買い切り (Outright Purchase) ・ 同時アクセス無制限

英領インドによるビルマ併合の三段階と、その後の継続的な情報収集・地誌作成の過程を示す公式・機密印刷物を収めたコレクションです。1824～26年、1852～54年、1885～86年の三次戦争の記録に始まり、併合によって形成された英領ビルマ各地区の詳細な地誌・報告書を含みます。テナセリム、ペグー、マルタパンの統合後、ビルマは内陸に押し込められ、特に中国への新交易路を求める英国の圧力が強まりました。併合と統治の実態を示す重要資料群です。

⑪インドの政治諜報ファイル 1912～50年 Indian Political Intelligence Files, 1912-1950

買い切り（Outright Purchase）・同時アクセス無制限

IPI(Indian Political Intelligence)は、英国のインド統治を脅かす反英活動を監視するため、ロンドンのインド省内に設置された組織で、その記録は1997年に機密解除されました。1900年代初頭の爆破事件や暗殺、欧米での革命組織の誕生を受けて設立され、ロンドン警察やインド政府と連携しながら欧州・北米の過激派を追跡しました。戦時期には監視対象が枢軸国関係者にも拡大し、独立運動団体への潜入も行われました。IPIは1947年のインド独立とともに解散し、その記録は植民地期の革命運動研究に不可欠な一次資料となっています。

⑫近代イラクの成立 1914～21年頃 The Creation of Modern Iraq, c. 1914-1921

買い切り（Outright Purchase）・同時アクセス無制限

第一次大戦期の英国軍占領と1921～1932年の委任統治は、現代イラクの地政学的基盤を形づくりました。本コレクションには、インド省政治・秘密部の機密報告書や地図、政策文書が収録され、行政創設や社会・経済基盤整備の実態を示します。1914年のバスラ占領後、Coxらが民政を構築し、BellやPhilbyらが部族・政治勢力の詳細な情報を収集しました。1917年のバグダード陥落以降、英国統治の枠組みが整えられていく過程を伝える一次資料群です。

⑬近代サウジアラビアの成立 1914～39年頃 The Creation of Modern Saudi Arabia, c. 1914-1939

買い切り（Outright Purchase）・同時アクセス無制限

英国インド省政治・機密部のアーカイブは、サウジアラビア国家形成の過程を理解するうえで不可欠の一次資料群です。本コレクションには、機密報告書、地図、覚書、政策ファイルが含まれ、国際関係、行政構築、社会・経済基盤の発展を詳細に示します。1902年のリヤド奪還から1932年の建国、さらに石油開発に至るまで、英国がサウジ王室と築いた関係が克明に記録されています。湾岸地域への英国の関与は東インド会社以来の長い歴史を持ち、第二次大戦前までインド省が情報収集と政策立案の中心的役割を担っていました。

⑭近代トルコの台頭 1906～39年頃 The Rise of Modern Turkey, c. 1906-1939

買い切り（Outright Purchase）・同時アクセス無制限

本コレクションは、オスマン帝国の衰退からトルコ共和国の成立、そしてアタテュルク時代の改革までを英国資料から追跡できる一次史料群です。青年トルコ革命、第一次大戦期の秘密報告書、戦後の財政・外交・軍事・教育に関する詳細な分析など、インド省が収集した文書は驚くほど網羅的で、湾岸情勢を超えてイスタンブールの政治動向や帝国内各州の実態を記録しています。アタテュルクの死と第二次大戦前夜までの国家形成を理解するうえで不可欠の資料です。

※大学・学術機関向けIPアドレス接続／同時アクセス無制限でのご利用となります。
※記載の価格は参考価格になります。正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

**British Colonial Policy and Intelligence Files on Asia and the Middle Eastの
詳細お問い合わせは弊社まで**



株式会社 極東書店

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp